

本来であれば、担任の先生と一緒に、実際にやってみながら一週間分の計画を立ててみます。そして、一週間が終わった後に振り返ってみて、やり方や自分の学習スタイルについて反省を出し、次の週から本格的に始動するところです。

しかし、今はこういう状況ですので、こうして先生からのメッセージを文章で伝えています。本当は先生達も、おもしろい授業をしてみなさんを笑わせながら「なんか楽しんでるうちに力が付いちゃったー♪」となるような毎日を過ごしたくて、とてもうずうずしています。子供がいない学校の廊下を一人で歩いていても、なんにも楽しくありません。

本当はみなさんに直接伝えたかったのですが、できるだけわかりやすく書きますので、この解説を丁寧に読みながら、やり方を身に付けていってください。

1 4月14日に配られた学習プリントを用意する

手元に学習プリントを用意します。まずは国語の学習プリントを手にとってみましょう。国語のプリントは、答えを除いて全部で5枚あるはず。1枚目のプリントを、「いつやるのか」決めてみましょう。

決まりましたか？それでは、「この日にやる」と決めた日の国語の枠の中に、「国プリ①」と書き込んでください。そうすると、下の図のようになるはず。

(例：14日に国プリ①をやる場合)

学習計画表

日付	曜	国語	算数	社会	理科	ドリル	自分学習	日記／音読	一日のふりかえり
13	月								
14	火	国プリ①							

これで、14日に国プリ①をやるという計画を、立てることができました。

では、同じように国プリ②～⑤も学習計画表に入れてみてください。来週一週間のうちに全部やるとすると、下の図のような感じになるはずです。

学習計画表 (例: プリントを一週間で終わらせる場合)

日付	曜	国語	算数	社会	理科	ドリル	自分学習	日/音	一日のふりかえり
13	月								
14	火	国プリ①							
15	水	国プリ② ③							
16	木	国プリ④							
17	金								
18	土								
19	日	国プリ⑤							

できましたか？

これで、「国語のプリント」についての計画を立てることができました。その日に何枚やるかは自分で決めてよいですし、図のように「金土曜日はやらない」などの調整も自分で決めてよいです。

では、同じように「算数プリント」「社会プリント」「理科プリント」も入れてみましょう。

次のページに例をのせておきますが、この例では、「国語算数を 19 日までに終わらせ、理科社会は次の週に終わらせる」+「土曜日は勉強を休む日にする」ということをやっています。

学習計画表 (例:国算プリントをこの週)

日付	曜	国語	算数	社会	理科	ドリル	自分学習	日/音	一日のふりかえり
13	月								
14	火	国プリ①	算プリ① ②						
15	水	国プリ② ③	算プリ③						
16	木	国プリ④	算プリ④						
17	金		算プリ⑤						
18	土								
19	日	国プリ⑤							

学習計画表 (例:社理プリントをこの週)

日付	曜	国語	算数	社会	理科	ドリル	自分学習	日/音	一日のふりかえり
20	月			社プリ①					
21	火				理プリ①				
22	水				理プリ②				
23	木			社プリ② ③					
24	金				理プリ③				
25	土								
26	日			社プリ④ ⑤	理プリ④ ⑤				

お疲れさまでした。これで、「4教科のプリント」については計画を立てることができました。ここまでで、計画表は半分が完成です。計画の続きをやりましょう。

2 ドリルの計画を立てる

始業式の日、こんな文章がのったプリントが配られたと思います。次はこれを入れます。

おすすめ自学!! ()内は教科書のページ数です。

国語・・・教科書を使って漢字学習を進めましょう。(33 ページ)

※漢字は最も予習がしやすいものの一つです。

算数・・・教科書を読んで問題に答えてみましょう。(23 ページまで)

※解き方や考え方は教科書を丁寧に読んでいくとわかることが多いです。すぐに人にきかずまずは自分でじっくり「今までに習ったことで使えるものはないか」など考えて下さい。

理科・・・教科書を読んでノートにまとめてみましょう。特に「問題」「予想」「実験」「結論」の流れを意識してまとめるようにしましょう。(27 ページまで)

※理科は文字と図を組み合わせ「教科書の内容をもっとコンパクトにまとめてみた」というものを作るとよいかと思います。

社会・・・教科書を読んでノートにまとめてみましょう。特に次の図をノートにかき写してみましょう。(23 ページ \square 、26 ページ \square 、27 ページ \square 、38 ページ \square 、39 ページ \square)

※これらの図は、毎年6年生が覚えるのに苦労するものです。何度か自分で描いてみることで、少し頭にイメージが残ると思います。学校再開後の授業がとてわかりやすくなるはずです。

外国語・・・アルファベットの大文字・小文字の書き取りを練習しましょう。

※アルファベットが書けるとするのは5年生の目標です。6年生は単語などをやります。

音楽・・・いろいろな音楽に触れてみましょう。(クラシック、J-POP、ボカロなどなんでもOK!どんな感じだったか、プリントを使って文章や絵で表してみましょう。)

※あまり難しく考えず、楽しんでください

道徳・・・プリントにそって進めましょう。

※文章を読んで自分の気持ちを言葉で表してみましょう。

体育・・・プリントに紹介されている運動に挑戦!

※準備運動をして楽しくどうぞ!(壁に穴を空けないように気を付けましょう。)

家庭科・・・積極的にお手伝い。家庭での生活に必要な仕事の中で、自分でできることを増やしましょう。

※家事ができると将来とっても役に立ちます!

自主学習ノートについては、成績の評価材料とすることはいたしません。それでも、今年度より成績として評価される「主体的に学習に取り組む態度」を育むのに最も有効な学習方法の一つです。ここで頑張った分だけ、学校再開後の学習が分かりやすくなりますので、今回の努力の結果は、間接的に1学期の成績に反映されることとなります。ぜひこの機会に積極的に取り組んでみてほしいと思います。

まずは国語の漢字についての計画を入れてみましょう。漢字は、ドリルを進めれば OK ですの
で、ドリルの枠に計画を書き込みます。ドリルは、できるのであればどんどん進めて終わらせてし
まってもよいです。そうすると、1学期がきちんと始まってからものすごくラクになりますね！

学習計画表 (例: 19 日までの計画に、漢ドの予定を入れたところ)

日付	曜	国語	算数	社会	理科	ドリル	自分学習	日/音	一日のふりかえり
13	月					漢ド ²			
14	火	国プリ①	算プリ① ②			漢ド ³			
15	水	国プリ② ③	算プリ③			漢ド ⁴ ⁵			
16	木	国プリ④	算プリ④						
17	金		算プリ⑤			漢ド ⁶			
18	土								
19	日	国プリ⑤				漢ド ⁷			

次に、計算ドリルの予定を入れてみましょう。算数は、教科書を読んで公式や考え方などを吸収
し、ドリルを少し進めてみると良いと思います。漢字と違って、やり方を授業で習わないとわかり
にくいものも多いので、あまり無理をして進めようとしなくても良いと思います。得意な人は、全
部終わらせてしまっても OK です。そんなことができたなら、本当にすごいですね！

学習計画表 (例: 19 日までの計画に、計ドの予定を入れたところ)

日付	曜	国語	算数	社会	理科	ドリル	自分学習	日/音	一日のふりかえり
13	月					漢ド ² 計ド ²			
14	火	国プリ①	算プリ① ②			漢ド ³ 計ド ³			
15	水	国プリ② ③	算プリ③			漢ド ⁴ ⁵ 計ド ⁴			
16	木	国プリ④	算プリ④			計ド ⁵			
17	金		算プリ⑤						
18	土								
19	日	国プリ⑤				漢ド ⁷ 計ド ⁶			

3 国算社理の計画を立てる

国語と算数は、漢字や計算のドリルを進めながら見ることになるので、あらためてそんなに厚く入れなくてもよいかもしれません。

ここで重要なのは社会と理科です。

社会は、「教科書のまとめを作ってみる」というのと「図を描いてみる」の2つが予習のメニューとして出されています。

社会のまとめは「いつ・だれが・何を・どうした・なぜこうなった・どうしてこれが必要か」などに注目して、「教科書の本当に重要なところだけ吸い出してノートに書き出す」ことを目的としてやってみてください。まとめ方は人によって全然異なります。

別紙に、みのうらTとしんTが、「同じ教科書のページを、自分なりにまとめた」例をのせておきます。人によってまとめ方は様々ですが、「大事だから吸い出して書く」という同じ作業をしています。「より効率的で、より覚えやすいまとめ方」を見つけていってください。

理科は、「問題」「予想」「実験」「結論」という流れをまとめていきます。社会の時と同じように、自分なりに吸い出して書き、自分専用のオリジナル教科書を作るようなつもりでやってみてください。

国語算数社会理科の予定を入れた例が次のようになります。

学習計画表 (例: 19日までの計画に、国社理)

日付	曜	国語	算数	社会	理科	ドリル	自分学習	日/音	一日のふりかえり
13	月	P.14~15	P.8~10	P.6~11 読むだけ		漢ド② 計ド②			
14	火	国ブリ①	算ブリ① ②		P.10~13 まとめ	漢ド③ 計ド③			
15	水	国ブリ② ③	算ブリ③ P.11~12	P.12~13 まとめ		漢ド④ ⑤ 計ド④			
16	木	国ブリ④	算ブリ④ P.13			計ド⑤			
17	金	帰り道	算ブリ⑤		P.14~16 まとめ				
18	土								
19	日	国ブリ⑤	P.14~17	P.14~15 まとめ		漢ド⑦ 計ド⑥			

4 自分学習の計画を立てる

今年から教科になった外国語は、「単語を暗記していますか？」といった問題がテストで出ることはありませんが、「せっかくなのでどんどん書いて単語を覚えよう！」と思う場合は、たくさん書いて覚えるのもよいですし、覚えた方がおもしろくなります。

また、音楽や図工、家庭科、体育、道徳にかかわる勉強や、気になった新聞記事を切り抜いて感想を書き込む、作曲を試みる、もうすでに中学校の教科書を見してみる！、料理を極める！など、自分で興味のある勉強を進めたりする時にも、この枠をつかってください。

5 日記／音読と一日のふりかえり

ここは、事前に計画をするのではなく、「その日の学習の終わりの時に書く」枠です。

日記は、その日の事しか書いてはいけないわけではないので、楽しく文章を書いてください。音読も、国語の教科書だけが音読ではありません。算数も社会も英語も、なんでも読んでみてください。

6 一週間のふりかえりと家庭欄

一週間が終わったら、この欄にふりかえりを書き、おうちの方からコメントをもらいます。正確には一週間のスタートは日曜日なので本当の週末は土曜日なのですが、学校で生活するうえでは週の初日は月曜日なので、月曜から日曜までを一週間ととらえて表を作っています。

7 学習計画表を作って伸びる力

最初は、この計画を作るだけで2時間程かかるかもしれません。

慣れると20分もかからずに計画することができるようになっていきます。

この「計画する力」を伸ばすと将来とてつもなく役に立ちます。

中学校で文化祭を企画するとき、高校生になってアルバイトを始めた時、就職して仕事をするようになった時、「必要なものをパッと見極めて、一瞬で計画を立てられる」ような人間になることができます。

学校の休校が続いて大変ですが、「じっくりと自分の計画をする力を伸ばす」時間として有効に活用してください。5年生以下にはここまでのことは求めません。6年生は特別です。学校が始まった時には、学習でも生活でも、学校のことをよろしく願います。

